

令和5年度 第2回 佐久市立近代美術館協議会 次第

日 時 令和5年11月21日(火) 15:00～16:30
場 所 佐久市立近代美術館 視聴覚室

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項 (15:05～16:28)

- (1) 令和6年度事業(案)について (5分)
- (2) 18歳未満及び高校生以下観覧無料について (30分)
- (3) 「佐久市立近代美術館」再構築に関する市民アンケート調査について (40分)
- (4) その他 (8分)
 - ア 報告事項
「第2弾クラウドファンディング」の状況について

4 閉 会

令和6年度（2024-2025）佐久市立近代美術館年間スケジュール（案）

種別	展覧会名等	会期始	会期終	開館日数(通期)	開館日数(年度内)	休館日数(条例内)	休館日数(臨時)	臨時開館日数	会期中の行事等
コレ	・コレクション 2000-2022 ・新収蔵品展	3/16(土)	5/6(月)	44	28	8	0	2	※R4&R5開館日数43日 ・佐久市民の日無料開放 (3/11,3/12)
休	展示替え・焼蒸	5/7(火)	5/17(金)	0	0	2	9	0	
コレ	通常コレクション展①	5/18(土)	6/23(日)	32	32	5	0	0	
休	展示替え(・焼蒸)	6/24(月)	7/12(金)	0	0	3	16	0	
企画・コレ	・平山郁夫スケッチ展 (仮) ・素描コレクション展	7/13(土)	9/1(日)	45	45	6	0	1	※コレクション+収蔵外作品 ・GCF(8月上旬~)
休	展示替え	9/2(月)	9/13(金)	0	0	2	10	0	
企画・コレ	・牧野一泉展(仮) ・創画の美術コレクション展	9/14(土)	11/4(月)	45	45	7	0	0	※コレクション+収蔵外作品 ・ぞっこん！さく市 (10/5,10/6?) ・写生大会(10月上旬) ・佐久市農業祭 (11/9,11/10?)
休	展示替え	11/5(火)	11/22(金)	0	0	3	15	0	
公募	第13回 比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展	11/23(土)	12/15(日)	20	20	3	0	0	・友の会講座(未定) ・臨書展WS(未定) ・佐久平の美術展搬入 (12/6,12/7)
休	審査・展示替え	12/16(月)	1/3(金)	0	0	8	11	0	・審査会(12月中旬)
公募	第39回佐久平の美術展 & 第38回受賞者展	1/4(土)	1/26(日)	20	20	3	0	0	・授賞式(1/12) ・作品鑑賞会(1/12、1/19) ・日向コン個人応募受付
休	審査・展示替え	1/27(月)	2/7(金)	0	0	2	10		・審査会(2月1週目)
公募	第20回佐久市児童生徒 日向裕・綾美術コンクール&写生大会 作品展	2/8(土)	2/24(月)	15	15	2	0	1	・写生大会授賞式(2/8) ・日向コン授賞式(2/16)
休	展示替え	2/25(火)	3/14(金)	0	0	3	15	0	・まちじゅう展示替え含む
企画・コレ	・田村文雄版画展 ・通常コレクション展② ・新収蔵品展	3/15(土)	5/6(火)	45	9	8	0	0	・春休みWS(3月下旬)
				266	214	65	86	4	365

18歳未満及び高校生以下観覧無料について

<経過>

「コレクション展等のあり方の見直し」について

(趣旨・背景)

- ・観覧者が伸び悩む中、臨時職員が行っている窓口業務を外部委託することで経費の削減を図る。
 - ・削減分を観覧料に充てることで無料観覧を試験的に試行し、観覧者の増加につながるかを検証する。
- あわせて、開館時間を午前10時00分から午後4時30分とする。

令和2年度 企画展を除くコレクション展の観覧無料を試験的に実施(7/4~)

令和3年度

〃

(通年)

「観覧者アンケート結果」

実施期間：令和3年5月～8月

観覧者数：1,715人 回答者数： 222人

ア) 利用頻度について

1年に3回以上	32人 (14.4%)
1年に1～2回	45人 (20.3%)
数年に1回程度	36人 (16.2%)
初めての来館	107人 (48.2%)
無回答	2人 (0.9%)

イ) コレクション展の無料化について

知っていた	96人 (43.2%)
知らなかつた	120人 (54.1%)
無回答	6人 (2.7%)

ウ) アとイのクロス集計

初めての来館で無料を知っていた	29人 (27.1%)
初めての来館で無料を知らなかつた	76人 (71.0%)
無回答	2人 (1.9%)

エ) 観覧料の適正価格について

無料	23人 (10.4%)
400円以下	57人 (25.7%)
500円	98人 (44.1%)
600円以上	35人 (15.8%)
無回答	9人 (4.0%)

(検証)

- ・アンケート結果から、初めて来館した人の約7割が「無料」を理由に来館しておらず、また、5割強の人が「無料」であることを認知していなかったことから「無料」による来館者は少数と推察できる。
- ・無料が観覧者の増加につながるかは定かでない。
- ・試行期間中の窓口業務の外部委託は効果が認められたので継続する。
- ・展覧会の魅力向上にも工夫を凝らしながら無料観覧を試行したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための休館や、人の移動の抑制などもあり、正確な効果は把握できていない。

「年間観覧者数」(個人・団体)

(人)

年度	一般	高校生 大学生	小中学生 未就学児	観覧者 合計	無料ゾーン 利用者
令和元年度	7,883	196	1,124	9,203	1,893
2	4,650	25	1,204	5,879	20
3	8,055	131	1,565	9,751	38
4	5,894	139	1,232	7,265	472

(令和4年度からの方針)

- ・令和4年7月16日から一般は観覧料を徴する。(無料化は実施しない)
ただし、県からの依頼(別紙)により18歳未満及び高校生以下の観覧無料の試行期間は延長。
- ・令和4年4月1日から開館時間を条例で定められている、午前9時30分から午後5時00分とする。

令和4年度 18歳未満及び高校生以下の観覧無料(一般は有料) (7/16~)

令和5年度 18歳未満及び高校生以下の観覧無料(一般は有料) (通年)

「観覧者アンケート結果」

実施期間：令和5年5月～11月

観覧者数：2,357人 回答者数： 132人

5) 18歳未満無料(高校生も無料)観覧について

- | | |
|-----------|--------------|
| 賛成 | 107人 (81.0%) |
| 反対 | 3人 (2.3%) |
| どちらともいえない | 15人 (11.4%) |
| 無回答 | 7人 (5.3%) |

<令和 6 年度の方針について>

- ・正確な動向等を把握するには、新型コロナの影響によりデータが不足している。
- ・観覧者アンケートでは、18 歳未満及び高校生以下観覧無料について、肯定的な意見が多い。
- ・「展覧会ガイド」、「絵をみておしゃべり観賞ツアーア」、「ワークショップ」など、展覧会の内容を充実させ、広報にも力を入れていく必要がある。



令和 6 年度 18 歳未満及び高校生以下観覧無料（一般は有料）の試行期間延長

<県からの依頼>

- ・「公立美術館・博物館における高校生以下の入場料無料化の取組について（依頼）」

令和元年（2019年）11月18日付

長野県教育委員会教育次長

長野県県民文化部長

(呼びかけの趣旨・背景)

- ・公立博物館（美術館を含む）について、博物館法は、入場料の原則無料を定めている。
- ・県では、信濃美術館は平成18年から、県立歴史館は平成28年から高校生以下の入場料を原則無料化。

- 美術館・博物館数が全国一多い、本県の特性を活かし、高校生及び18歳未満の子ども達が、原則無料で県内の美術館・博物館を観賞できるようにしたい。
- 県の美術館・博物館では、高校生以下の入場料の原則無料化に取り組んでいることから、ご賛同いただける市町村とともに進めていきたい。

「佐久市立近代美術館」再構築に関する市民アンケート調査について

佐久市立近代美術館では、「佐久市公共施設等総合管理計画」に掲げる数値目標の達成を目指し、基本方針に定めた具体的な取組を進めるために策定された「個別施設計画」において、「機能保持」が施設の基本方針とされ、その適用手法として「長寿命化」を行うとされています。

「長寿命化」を行うため、今後実施していく対策内容として、『市民アンケート調査』を計画しています。

「個別施設計画」について（以下抜粋）

○第1章 個別施設計画の概要（1 背景・目的、4 計画期間）・・・別紙1

○第2章 現状評価

1 基本情報の把握

佐久市立近代美術館は、佐久市立中央図書館や長野県佐久創造館と共に地域の文化振興を担う主要施設として設置され、いまでもその役割を果たすため継続して業務を行っていますが、当美術館は旧館は築39年、新館は築32年になり、全体的に老朽化が進み、機械設備の更新などが課題となっています。

2 現状評価

（2）施設の方向性に関する検討【1次評価】

佐久市立近代美術館は、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「劣」であったため、施設の方向性は「改善」とします。当該施設は、建築後39年が経過しており、計画的な改修の必要がありますが、佐久市だけではなく佐久地域全体の美術文化の中心的施設であり、また収蔵している美術資料を継承していく必要があるため、将来に渡って施設を適切に保全していく必要があります。

○第3章 政策優先度評価

1 各種計画における位置付け

（1）総合管理計画

課題】佐久市立近代美術館においては、収蔵美術品が開館時より増加しており、今後も一定の増加が見込まれることから、収蔵スペースを確保する必要があります。

（2）施設の基本方針に関する検討【2次評価】

佐久市立近代美術館は、1次評価が「改善」であり、政策優先度評価が「高」であったため、施設の基本方針は「機能保持」とします。

当該施設は、延床面積と収蔵品数が佐久地域で最大の美術館であり佐久市全域だけでなく他地域の利用者も多いことや、駒場公園の設置、地域の文化振興の拠点施設としての位置付けがあり、また、将来に渡って美術資料を保管継承していく機能を維持し続けていくことが求められています。

★表6 具体的な対策内容・・・別紙2

第1章 個別施設計画の概要

1 背景・目的

本市では、今後、多くの公共施設が老朽化に伴う更新時期を迎えることから、更新や維持に掛かる多額の費用への対応が課題となっています。

また、国立社会保障・人口問題研究所の推計（2015年国勢調査ベース）では、年少人口や生産年齢人口が既に減少を始めており、令和42年（2060年）には平成27年（2015年）時点の約半数まで減少し、人口減少が加速度的に進行していくとされています。

こうした状況に伴い、将来における税収減少が見込まれる中では、施設をこのまま維持していくことは難しく、今後の施設の方向性（更新・集約・廃止等）を検討する必要があります。

少子化による人口減少などに伴い、厳しい財政状況が見込まれる中においては、公共施設等の適正な配置や管理の効率化を図るために策定した「佐久市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」に掲げる数値目標の達成を目指し、基本方針に定めた「量的見直し」「質的見直し」「費用負担の見直し」「管理体制の見直し」の4つの視点に基づく具体的な取組を着実に進めていくため、個別施設計画を策定します。

個別施設計画では、施設毎の健全性や経済性等の状況を把握・分析し、将来を見据えた施設の基本方針や具体的な対策内容等について考え方を整理するとともに、建替え・大規模改修等の対策を計画的に進めるためのスケジュールを示し、本計画を着実に遂行することで、財政負担を軽減・平準化し、公共施設等の適切な保全と最適な配置を実現することを目的とします。

4 計画期間

本計画の計画期間は、「第二次佐久市総合計画」や「総合管理計画」の策定内容を反映させるため、計画期間も両計画の改訂時期と整合を図り、令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とします。

ただし、公共施設の適正化を実現していくためには、将来にわたる見通し、課題を客観的に把握分析することが必要なことから、「総合管理計画」の最終年度である令和38年度までを視野に入れて検討を行います。

なお、計画策定後の社会経済情勢の変化、法令等の改正、ニーズや利用状況の推移、施設整備の進捗等に応じ、計画内容は適宜見直しを行うこととします。

表6 具体的な対策内容

No.	種別	施設名	地区	経過年数	構造	基本方針	適用手法	具体的な対策内容	実施時期		延床面積		
									短期 (～R8)	中期 (R9～R18)	長期 (R19～R38)	現状値 (m ²) R2年度時点	見込値 (m ²) R38年度時点
1	博物館等	佐久市立近代美術館	浅間	39年	RC造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行う。なお、周辺施設の動向も注視し、他の施設との複合化の検討も行う。		○		3,704.22	3,704.22
2	博物館等	旧中込学校資料館	中込	42年	RC造	建替再整備	建替再整備	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に、現在2棟ある施設を1棟に集約した上で建替えを行う。		○		280.15	200.00
3	博物館等	天体観測施設	臼田	25年	鉄骨造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行う。		○		354.45	354.45
4	博物館等	鎌倉彫記念館	臼田	35年	RC造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行う。		○		281.00	281.00
5	博物館等	天来記念館	望月	46年	RC造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行う。		○		681.77	681.77
6	博物館等	望月歴史民俗資料館	望月	30年	RC造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行う。		○		703.00	703.00
7	博物館等	五郎兵衛記念館	浅科	48年	RC造	総量コントロール	複合化	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に浅科地域内の他施設との複合化を検討する。		○		207.45	200.00
8	博物館等	川村吾蔵記念館	臼田	12年	RC造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、長期の期間内を目途に長寿命化を行う。			○	517.95	517.95
9	博物館等	歴史の里であいの館	臼田	20年	木造	機能保持	機能改修 長寿命化（計画的保全）	・史跡のガイダンス施設としての機能強化を図るため、令和8年度までを目途に改修工事を行う。 ・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行う。	○	○		152.37	152.37
10	博物館等	臼田文化センター	臼田	40年	RC造	総量コントロール	廃止	・施設の劣化状況等を踏まえ、令和8年度までを目途に用途廃止する。	○			514.94	0
計画策定上の着眼点 との適合確認								項目	確認欄	延床面積合計 (m ²)	7,397.30	6,794.76	
								①住民ニーズへの適切な対応	○	削減面積 (m ²)	602.54		
								②人口減少を見据えた整備更新（規模の縮小等）	○				
								③施設の統（廃）合・複合化等による総量の縮減	○				
								④民間活力の活用によるコスト縮減	○				
								⑤予防保全的維持管理の実施	○	削減率	8%		

【※確認欄 適合：○、不適合：×、非該当：—】

「佐久市立近代美術館」再構築に関する市民アンケート調査

市民の皆様には、日頃より近代美術館事業にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

現在、近代美術館は建物・設備の老朽化や収蔵庫が足りないなどの深刻な問題を抱えています。市では、「個別施設計画」において近代美術館の再構築を方針としていますが、他の方針も含めた今後の在り方について市民の皆様から意見をお聞きし、今後再構築を検討するまでの参考としたいと思います。

I あなたご自身について

問1 あなたの住まいの地域はどこですか。（一つに○）

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 浅間地区 | 2. 野沢地区 | 3. 中込地区 | 4. 東地区 |
| 5. 玉田地区 | 6. 浅科地区 | 7. 望月地区 | |

問2 あなたの年齢をお答えください。（一つに○）

- | | | | | |
|--------|--------|----------|--------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 | 5. 50代 |
| 6. 60代 | 7. 70代 | 8. 80代以上 | | |

問3 あなたの性別をお答えください。（一つに○）

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 無回答 |
|-------|-------|--------|

問4 あなたの職業は何ですか。（一つに○）

- | | | |
|-----------------|---------------|---------|
| 1. 会社員・公務員・団体勤務 | 2. 自営業（農業を含む） | 3. 家事専業 |
| 4. パート・アルバイト | 5. 学生 | 6. その他 |

II 現在の近代美術館について

問5 あなたは1年間にどの程度近代美術館に来館していますか。（一つに○）

- | | | |
|-----------------------------|--------------|------------|
| 1. 1年に6回以上 | 2. 1年に2~5回程度 | 3. 1年に1回程度 |
| 4. 数年に1回程度 | 5. 今までに1回 | |
| 6. 行ったことがない（理由があればご記入ください。） | | |

※ 「6. 行ったことがない」と回答した方は、「問9」へおすべください。

問6 近代美術館に来館したことがある方にお聞きします。

どのような手段で来館しましたか。（複数回答可）

- | | | | |
|---------|-------|--------|---------|
| 1. 自家用車 | 2. 鉄道 | 3. バス | 4. タクシー |
| 5. 自転車 | 6. 徒歩 | 7. その他 | |

問7 近代美術館に来館したことがある方にお聞きします。

美術館への来館目的は何でしたか。（複数回答可）

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. 展覧会の鑑賞 | 2. ギャラリートークなどのイベントへの参加 |
| 3. 視聴覚室の利用 | 4. その他 |

問8 近代美術館に来館したことがある方にお聞きします。

満足度はいかがでしたか。理由もお教えください。（一つに○）

- | | | |
|----------|---------|------------|
| 1. 非常に満足 | 2. やや満足 | 3. どちらでもない |
| 4. やや不満 | 5. 不満 | |

理由をご記入ください。

III 近代美術館のリニューアルについて

問9 近代美術館のリニューアルの形態についてどう思いますか。（一つに○）

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 改修・改装 | 2. 図書館等との複合施設化 |
| 3. 建て替え | 4. 廃止 |

問10 近代美術館に整備してほしいスペースはありますか。（複数回答可）

- | | | |
|----------------------|--------------|----------|
| 1. 貸しギャラリー | 2. 常設展示室 | 3. ホール |
| 4. 図書・情報コーナー | 5. カフェ・レストラン | 6. 作品制作室 |
| 7. その他（ご自由にご記入ください。） | | |

問11 新しい近代美術館に充実させてほしい事業はありますか。（複数回答可）

- | | | |
|----------------------|--------------|-----------|
| 1. 展覧会 | 2. ギャラリートーク | 3. 講演会・講座 |
| 4. ワークショップ | 5. キッズ・プログラム | 6. コンサート |
| 7. その他（ご自由にご記入ください。） | | |

問12 近代美術館でしたいことはなんですか。（複数回答可）

- | |
|-----------------------------|
| 1. コレクションを鑑賞したい |
| 2. コレクションをインターネットで鑑賞したい |
| 3. 地域の美術や、ゆかりのある作家の作品を鑑賞したい |
| 4. コレクション展以外の企画展を鑑賞したい |
| 5. さまざまな展覧会の情報を入手したい |
| 6. 美術に関する知識を学びたい |
| 7. 作品制作等がしたい |
| 8. 展示スペースとして使いたい |
| 9. その他（ご自由にご記入ください。） |

問13 近代美術館に必要な事業は何だと思いますか。（複数回答可）

1. 美術資料の収集、保管
 2. コレクション展、企画展の開催
 3. 地域の美術文化や地域ゆかりの作家の調査研究
 4. 美術に関する知識向上や作品制作活動活性化を図るための事業
 5. 美術資料のデジタル化
 6. 学校、図書館、公民館などの教育施設と連携した教育事業
 7. 地域の団体や施設などと協力し、コレクションを教育や文化観光に活かす事業
 8. 展示スペースの貸し出し
 9. その他（ご自由にご記入ください。）
-
-
-

問14 近代美術館の場所はどこが良いですか。（一つに○）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 現在の場所 | 2. 駒場公園内の他の場所 |
| 3. その他
() | |

問15 インターネット、SNS等の普及により社会が大きく変化する中で、
近代美術館の再構築について、お考えをお聞かせください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。